

# CN コーダ（燃烧型元素分析計前処理装置） 仕様書（案）

## 1. 本体

- (ア) 固体(有機物)試料を燃烧・還元により炭素成分を CO<sub>2</sub> ガス、窒素成分を N<sub>2</sub> ガスに変換したのち、無機ガス分離カラムで分離し、炭素・窒素の定量分析を行う機能を有すること。
- (イ) 燃烧炉/還元炉として使用可能な炉を 2 基以上有していること。
- (ウ) 燃烧炉/還元炉は 1000°C 以上に昇温可能であり、燃烧炉の燃烧法は試料粉末を封入するカプセル材質のスズの燃烧により燃烧点温度が 1800°C 以上に達する閃光燃烧法であること。
- (エ) 目視での試料燃烧確認が可能な 120 試料以上対応可能なオートサンプラを有していること。
- (オ) オートサンプラは、測定検体数に応じて柔軟に積み替えることが可能なサンプルトレイ方式であること。

## 2. データ処理装置

- (ア) OS は Windows 10 相当以上であること。
- (イ) ストレージは SSD 500GB 以上であること。
- (ウ) CPU は Intel Core i5 相当以上であること。
- (エ) メモリは 32GB 以上であること。
- (オ) ディスプレイは 27 インチ以上であること。
- (カ) キーボード、マウス等の付属品を含むこと。

## 3. マイクロ天秤

- (ア) 表示方法はカラー液晶によるタッチパネル式であること。
- (イ) ひょう量は 6g 以上であること。
- (ウ) 最小表示は 1  $\mu$ g 以下であること。
- (エ) 校正分銅が内蔵されており、自動感度調整の機能を有すること。
- (オ) CSV 形式による書き出し機能を有すること。
- (カ) オートドア、無風イオナイザーが標準装置されていること。

## 4. その他

- (ア) 既設の安定同位体比質量分析計 DELTA Q (S/N.10085D) に接続し、ソフトウェアによる同位体比測定機能の動作確認を実施すること。なお、動作確認に必要な部材を含むこと。

- (イ) マイクロ天秤は設置場所にて JCSS 校正を実施すること。
- (ウ) 担当職員へ本装置の操作及び維持管理に関する説明を十分に行うこと。
- (エ) 操作マニュアルは日本語版 1 部（記録媒体（USB,CD-ROM 等）、PDF による提供可）を提供すること。
- (オ) 電源工事が必要な場合は据付調整費に含めること。
- (カ) 本仕様に定めのない事項で疑義が生じたときは、担当職員と協議し、その指示によること。

#### 5. 保守体制等

- (ア) 納入検査確認後 1 年間は無償保証期間とすること。但し、天災、地変や異常な操作により生じた故障および消耗部品については無償保証対象外とする。
- (イ) 国内に支店または営業所を有し、連絡（平日 9:00～17:00）が可能であること。
- (ウ) 年間を通じて技術的相談に速やかに応じることができる体制であること。

#### 6. 検収事項

本装置は据付調整後、担当職員立会いのもと、仕様書に基づいた性能試験を行い、本仕様を満たしていることを確認のうえ納入の完了とする。

7. 納入場所      山梨県富士山科学研究所    2 階    2 0 8 室

8. 納入期限      令和 9 年 3 月 3 1 日